



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

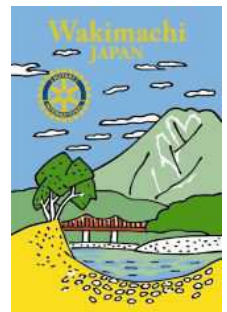
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2023年8月31日 木曜日

第8回例会 No. 2847

会員総数:40名 出席者26名 出席率:65.00%



●メーキャップ

●会長挨拶

川原会長 皆様、こんにちは。本日も多くの方にお集まりいただき、心からの感謝を申し上げます。まだまだ、暑い日がまだ続いていますが、少しずつ朝夕の気温が下がり、秋の気配を感じるようになってきました。

季節の移り変わりは、私たちに、新しい季節への準備とともに、これまでの活動を振り返る機会を提供してくれます。まだまだ先のこととはいえ、来るべき11月16日の笠井ガバナー補佐の訪問、そして11月30日に予定されている、吉岡ガバナーの公式訪問について考えてみました。

まず、ガバナー訪問の背景とその重要性についてです。

ロータリークラブは、会員の職業倫理を高める職業奉仕と、そこから広がる社会奉仕と国際親善を目的としていますが、その活動と方針は、ロータリーの全体的な目標や理念と一致している必要があります。ガバナーの訪問は、その一致を確認し、また各クラブが効果的に活動しているかを評価する機会として、非常に重要とされています。

ガバナー訪問の主な目的は、以下の4点に集約されます。

1. 活動の評価: 私たちがこれまで行ってきたプロジェクトや活動を評価し、その成果や影響を確認することです。
2. 新しい方向性の共有: ガバナーからの新しい提案やアイデアを受け取ることで、今後の活動の方向性を再考する機会を得ることができます。
3. 問題点や課題の洗い出し: ガバナーの視点から見て、私たちのクラブに存在する問題点や課題を明確にすることができます。
4. モチベーションの向上: ガバナーとの対話を通じて、クラブメンバーのモチベーションや活動への意識を高める効果が期待されます。

これに先立つガバナー補佐の訪問もまた、重要です。ガバナー補佐は、ガバナー訪問の前のステップとして、私たちのクラブの現状を確認し、ガバナーの訪問を円滑に進めるためのブリーフィングを提供してくれます。「ガバナー訪問の目的と意義を踏まえ、誠実に対応する。」というポリシーのもと、脇町ロータリークラブの活動、成果、そして課題を伝えることで、ガバナーとの対話を深化させたいと考えております。皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報

到着書類

連絡事項

鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

ロータリー研究会のご案内 ロータリー日本財団への寄付された方のご紹介

次回は9月7日(木)となります。第一例会となりますので、理事の皆様はよろしく申し上げます。

●委員会報告

60周年記念実行委員会

小笠実行委員長

皆さんこんにちは。お手元に60周年の組織図をおかしていただいております。

今回の実行委員長として初めての挨拶なのですが、実は理事会でも発表しましたがもう数か月前から河合会員からのささやき作戦で「実行委員長、実行委員長」と言うことを、事あるごとに囁かれましてとうとう洗脳されてしまいました。理事会で承認されてこの間、発表されたと思います。

私も力不足は重々承知ながら、引き受けた限りは精一杯やっていこうと言うような気持ちでございます。ただし当然、実行委員長やほかの役員の皆さんだけではとてもできる事業ではございませんので、全員参加そして全員出席というふうなことで、全員出席をしていただいてそして全員何らかの形で参加していただく、そして素晴らしい60周年にできたらと言うふうにあります。

実はこの前から20周年30周年40周年50周年と周年の記念誌をずっと見てまいりました。それぞれの時代で素晴らしいこと成し遂げていることを改めて感じさせられました。

私自身も50周年しか知らないのですが20周年30周年40周年と、十年ごとの区切りでやはり素晴らしい業績を、素晴らしいことを残しているなど、改めて今回感じました。

ただ、10周年だけはちょっと資料がなかったので、わかりませんが懐かしいお顔がたくさんあって、周年はやっぱ後からよかったな、すごいと思われるものを見せないと駄目だなということをつくづく感じました。どうぞ皆様方全員で、60周年を成功させるようお願いしたいと思っております。今日からスタートと思っておりますので、是非素晴らしい60周年が出来るように皆さんと相談をしながらやっていきたいと思っております。一年間どうぞ皆さんよろしくお祈りいたします。

●プログラム

卓話
田北会員

今回のお話を頂いたことによって今までの大した人生ではありませんが振り返る機会をいただけたと言うことにまずは感謝を申し上げます。近況報告からですけれども早いもので私も脇町へ参りまして1ヵ月半が経過しました。最近脇町ロータリークラブ会計の夢でうなされております。支払調書を預かる度に眠れぬ日々を過ごしております。私どもは銀行ですので、時には数百億というお金をお預かりし、ご融資などの業務に携わらせておりますが、やはり改めて脇町ロータリークラブの会計の重責、責任の重さというのを痛感している今日この頃です。

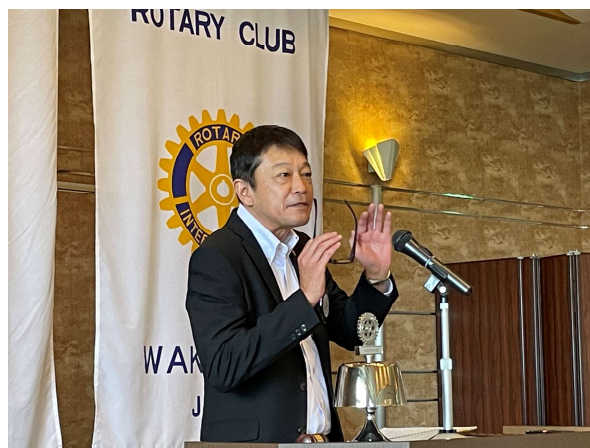
まずは自己紹介をさせていただきます。銀行の支店長と言ったら皆さんちゃんとしていると思われるかもしれませんが、私は歴代の支店長のように、そこまでちゃんとしてないと思っておりますので、ざっくばらんにお付き合いいただけたらと思っております。私は1968年、昭和43年9月6日生まれ。来月で55歳となります。会長エレクトの河井さん、それから会員選考委員長の橋本さんとお調べしたところ同い年です。家族は家内と息子が2人おります。長男はもう24歳になり県外で就職して出て行きましたが、11歳離れた中学校二年生の次男がおります。これが中学校でサッカーをしており今年になりましてキャプテンになってしまったものですから、週末ごとにもうそれは大変です。サッカーのお手伝いを、私も家内ともども主体的に関わるようにしております。

出身は両親ともに石井町の生まれで、生粋の石井町民です。特に優秀でもない成績で無事に小、中、高、大学と卒業いたしました。趣味は酒です。ゴルフは少々。ゴルフは仕事と思ってしまう程度で、今は煩惱の数と戦っている程度の腕前です。休日はサウナとかトレーニングジムで時間を潰しております。野球は阪神タイガースのファンで今年はあれ(優勝)を目指して一生懸命応援しております。小学校時代は石井クラブという野球のクラブで野球をしておりました。レフト、センター守って打順は1番か7番あたり。当時は足が速かったので器用なタイプだったと自負しております。中、高校はバスケットボールを6年間やりました。

大学では、入った下宿が合気道部の下宿になっており、優しい先輩に騙されて合気道部に入ることとなり、四年間、合気道をしました。合気道というのは格闘技ではなく、書いて字のごとく、合わせる気の道と書きますので、人とぶつからない、人と和することを目的とするような武道です。どちらかというと喧嘩が強くなるということではなくて、自分の身を守るためだけでもなくて、他人ときちん和する、人と仲良くしていくという、平和に生きていくためのすべを、今振り返れば教わった武道ではなかったと思っております。当時の思い出とし

ましては、東京の新宿に本部道場があるのですが、そこに年に数回出稽古に行っておりました。その時に本部道場で沈黙のシリーズで有名なハリウッドスターのステイブンセガールさんをご存知でしょうか。彼は合気道の師範でもありますし、マーシャルアーツ総合格闘技の師範でもあるのですが、たまたま稽古に行きました時にステイブンセガールさんがおりました一緒に稽古をつけてもらいました。合気道には、技をかける側とかけられる側っていうのがありますが、このかける側もかけられる側も相手の気持ちになってやらないと、すぐに骨なんて折れてしまいます。自らが飛ばないと怪我をします。そのぐらいオーラのある、非常に緊張感のある稽古をつけてもらったのが、自分自身の中では合気道をしてよかったなと思えることです。ちなみに芸能人で言いますと由美かおるさん。政治家で言うと亀井静香さん、それから小淵恵三さん、海部俊樹さん、Yahoo!によると、皆さん合気道の経験者であります。

1991年、平成三年に銀行に入行して30年になりますが、15年間は徳島県内で勤務しておりました。逆に言えばあまり徳島のことを知らないことが少々不安に感じるところです。支店長としましては蔵本、松山、大阪堺の支店長を経験しまして、今回の脇町支店長が四店舗目の支店長となります。堺支店までは営業一本で来ましたけれども、その後、阿波銀リースへの出向を経て、本部の審査部というところでお客様のご融資に対する案件の審査などをしておりました。ここでは毎月のように健康診断に行きながら、病気でないかと疑われるぐらい仕事をしてまいりました。審査部には三年おりましたけれども、この三年間というのは本当に仕事漬けの毎日でした。



その経験があったからこそ、今日、名門の脇町支店に抜擢されたのだと、非常に感謝していますし、ここで頑張っていきたいと思っておりますので、皆さん是非とも応援のほどよろしくお願い致します。それでは、お手元に資料を配布しましたので、簡単にご説明させていただけたらと思います。2023年度税制改正の概要と書いてありますが、要はお子様やお孫様に110万円ずつ生前贈与をされている方対象なのですが、今までは相続が発生して三年間は認めませんと言うことでありましたが、これが7年間に伸びますということになりました。重要なのは早く始めること。とにかく早く始めていただくということ。他にはいわゆる分散させるのであれば、あげる方も沢山の方に分散してあげるというやり方でご自身の相続財産を減らしていく方法。これ以上は有料となりますので、お話を更に聞きたい方は個別にご相談いただければ最良の方法を提案申し上げます。(笑)

それと生前贈与を行う場合の留意点というのがありますが、

- ① 毎年贈与と計画を作成しているかどうか。②受取方の名義の口座にちゃんと振り込みされているかどうか。③贈与された方が振り込まれた口座の通帳と印鑑を、ご自身でお持ちかどうか。

この3点はお気をつけていただければと思います。一番硬いのは贈与税の申告をするということです。例えば1万円でも税金を払うこと、非課税の範囲内できちんと税金を払うことも一つの方法となります。あとは便利な保険がありまして、この保険を活用すると毎年110万円ずつ自動的にお子様やお孫様に贈与できるような保険もありますが、ここから先は言えないために、これもまた個別相談ということでございます。(笑)

最後になりますが、銀行は、お金をお預かりしてご融資をしてという業務だけでは生き残っていけない時代になっております。お客様の立場になって、お客様に寄り添っていく中で何が課題で、その事に対して銀行として何ができるのかということを一生懸命、銀行は考えております。お気軽にお声掛け頂けたらと思います。冒頭申し上げたこの脇町ロータリークラブの会計の責務を全うしたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

●ニコニコボックス

●例会ダイジェスト

今週の見出し！

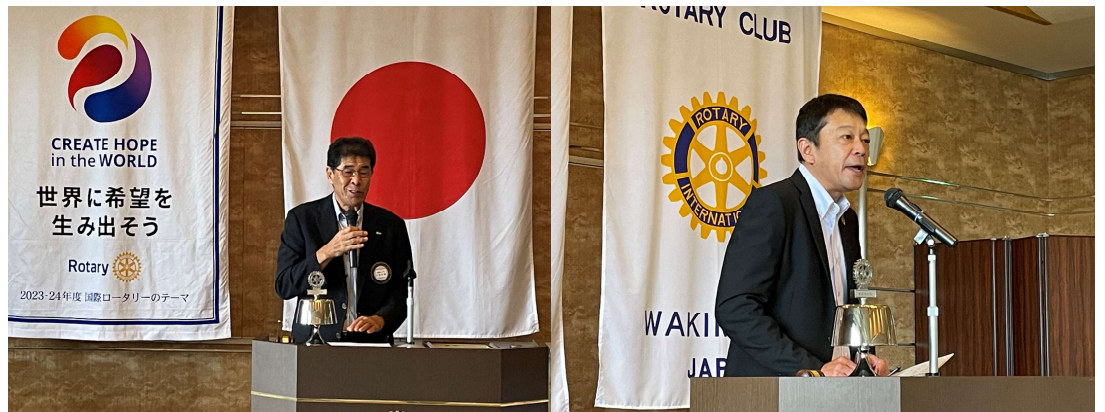
合気道頂上決戦！メガネ VS 支店長

1. 緊急記者会見。

2. 無料相談会開催。

3. 技の応酬！

4. 合気道の神髄を見ました。



1. 速報！周年実行委員長から組織図発表。 2. 生前贈与についてのご説明。



3. おっーと！メガネをかけるのかー？ 4. かけたり、かけられたりをメガネで実践。

次回例会	2023年9月7日(木) 12:30～ 清月屋敷
プログラム	外部卓話 秀ノ山親方(元大関 琴奨菊)

- ☆ 次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、上柿会員、北川会員、木下会員、郷司会員、千葉会員 鉄野会員、橋本会員、秦会員、藤村会員、南善幸会員、吉野会員、山本会員 メイクアップして下さい。
- ☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。